



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 飛島建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1805 URL <https://www.tobishima.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乗京 正弘
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 高梨 尚 (TEL) 03-6455-8306
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	32,264	△4.3	1,038	△10.1	972	△13.5	621	△17.3
2024年3月期第1四半期	33,726	13.8	1,155	△7.6	1,125	△14.6	752	△13.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 517百万円(△44.8%) 2024年3月期第1四半期 937百万円(9.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	32.50	—
2024年3月期第1四半期	39.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	139,119	48,074	34.5
2024年3月期	150,869	48,803	32.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 47,958百万円 2024年3月期 48,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	70.00	70.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	2.2	5,500	4.7	4,900	2.6	3,100	△8.9	161.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	19,310,436株	2024年3月期	19,310,436株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	171,496株	2024年3月期	171,520株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	19,138,936株	2024年3月期1Q	19,131,600株

(注) 期末自己株式数及び当第1四半期における期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の個別業績 (2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	30,334	9.4	1,068	34.0	1,063	29.3	731	21.6
2024年3月期第1四半期	27,733	5.4	797	△17.8	822	△23.2	601	△15.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	38.23	—
2024年3月期第1四半期	31.44	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	121,385		44,828		36.9	
2024年3月	133,161		45,538		34.2	

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 44,828百万円 2024年3月期 45,538百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	116,000	0.2	4,200	△0.9	3,900	△2.2	2,500	△16.2	130.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 個別受注実績	9
(2) 個別受注予想	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、不安定な国際情勢や世界的な資源・エネルギー価格の高騰などにより、依然として不透明な状況が続きました。また、国内建設市場におきましては、労務費・資機材の価格高騰が長引き、引き続き注視が必要な状況となっています。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は322億円（前年同四半期連結累計期間比4.3%減）、営業利益は10億円（前年同四半期連結累計期間比10.1%減）、経常利益は9億円（前年同四半期連結累計期間比13.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億円（前年同四半期連結累計期間比17.3%減）となりました。

なお、当社グループの売上高は、下半期、特に第4四半期連結会計期間に集中する傾向があることから、業績に季節的変動があります。

報告セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(土木事業)

土木事業につきましては、工事が順調に進捗したこと等により、完成工事高は172億円（前年同四半期連結累計期間比10.0%増）、セグメント利益は12億円（前年同四半期連結累計期間比9.2%増）となりました。

(建築事業)

建築事業につきましては、工事が順調に進捗したこと等により、完成工事高は139億円（前年同四半期連結累計期間比5.7%増）、セグメント利益は5億円（前年同四半期連結累計期間比48.8%増）となりました。

(開発事業等)

開発事業等につきましては、不動産を扱う連結子会社の物件販売時期の相違等により、開発事業等売上高は10億円（前年同四半期連結累計期間比78.3%減）、セグメント損益は7百万円の損失（前年同四半期連結累計期間は3億円の利益）となりました。

(注) 報告セグメント別の記載において、売上高につきましては「外部顧客への売上高」の金額を記載しており、セグメント損益につきましては四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、資産は、連結子会社による不動産開発仕掛額の増加等による開発事業等支出金等11億円の増加等並びに借入金の返済等による現金預金84億円の減少、工事代金の回収等による受取手形・完成工事未収入金等12億円の減少及び前期計上未収消費税等の還付等による流動資産その他25億円の減少等により、前連結会計年度末比117億円減の1,391億円となりました。

負債は、未成工事受入金15億円の増加等並びにJV工事代金の他社配分等による預り金17億円の減少、流動負債その他12億円の減少及び借入金95億円の減少等により、前連結会計年度末比110億円減の910億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益6億円の計上及び2024年3月期株式配当金13億円の支払い等により、前連結会計年度末比7億円減の480億円となりました。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末比2.2ポイント増の34.5%となりました。

今後も自己資本の充実を図りつつ新規事業を含めた事業投資を行うことで、将来的な収益基盤の拡充に向けた戦略推進を加速させてまいります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年5月15日公表予想値の範囲内にあると判断しており、当該予想値に変更はありません。

今後、修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	24,074	15,657
受取手形・完成工事未収入金等	76,324	75,092
販売用不動産	615	198
未成工事支出金等	1,589	1,658
開発事業等支出金等	8,805	9,954
その他	9,827	7,233
流動資産合計	121,237	109,795
固定資産		
有形固定資産	18,294	18,082
無形固定資産	1,465	1,440
投資その他の資産		
その他	10,072	10,001
貸倒引当金	△200	△200
投資その他の資産合計	9,871	9,800
固定資産合計	29,631	29,323
資産合計	150,869	139,119

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,592	28,428
短期借入金	18,359	11,030
未成工事受入金	8,476	9,987
預り金	25,097	23,380
完成工事補償引当金	208	205
工事損失引当金	191	158
その他	2,911	1,674
流動負債合計	83,838	74,865
固定負債		
長期借入金	16,487	14,295
役員株式給付引当金	67	54
役員退職慰労引当金	194	196
退職給付に係る負債	57	59
その他	1,420	1,573
固定負債合計	18,228	16,178
負債合計	102,066	91,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,519	5,519
資本剰余金	6,235	6,234
利益剰余金	35,948	35,224
自己株式	△567	△566
株主資本合計	47,135	46,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	976	881
為替換算調整勘定	28	33
退職給付に係る調整累計額	646	632
その他の包括利益累計額合計	1,651	1,546
非支配株主持分	15	116
純資産合計	48,803	48,074
負債純資産合計	150,869	139,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高		
完成工事高	28,893	31,214
開発事業等売上高	4,833	1,050
売上高合計	33,726	32,264
売上原価		
完成工事原価	26,033	28,096
開発事業等売上原価	4,149	835
売上原価合計	30,182	28,932
売上総利益		
完成工事総利益	2,860	3,117
開発事業等総利益	684	214
売上総利益合計	3,544	3,332
販売費及び一般管理費	2,388	2,293
営業利益	1,155	1,038
営業外収益		
受取配当金	15	18
為替差益	91	59
その他	14	14
営業外収益合計	121	92
営業外費用		
支払利息	48	80
損害賠償金	43	—
その他	58	77
営業外費用合計	151	158
経常利益	1,125	972
特別利益		
固定資産売却益	204	1
特別利益合計	204	1
特別損失		
固定資産除却損	11	1
投資有価証券評価損	14	2
その他	—	0
特別損失合計	26	4
税金等調整前四半期純利益	1,303	969
法人税、住民税及び事業税	244	144
法人税等調整額	306	202
法人税等合計	551	347
四半期純利益	752	621
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	752	621

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	752	621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	190	△94
為替換算調整勘定	1	4
退職給付に係る調整額	△7	△14
その他の包括利益合計	185	△104
四半期包括利益	937	517
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	937	517
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用している。これによる、四半期連結財務諸表への影響はない。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	土木事業	建築事業	開発事業等	計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
売上高						
官公庁	11,129	3,290	1	14,421	—	14,421
民間	4,576	9,896	4,583	19,057	—	19,057
顧客との契約から 生じる収益	15,705	13,187	4,585	33,478	—	33,478
その他の収益	—	—	248	248	—	248
外部顧客への売上高	15,705	13,187	4,833	33,726	—	33,726
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	62	62	△62	—
計	15,705	13,187	4,896	33,789	△62	33,726
セグメント利益	1,170	388	384	1,943	△788	1,155

(注) 1 セグメント利益の調整額△788百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△788百万円が含まれている。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項なし

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動なし

(重要な負ののれん発生益)

該当事項なし

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	土木事業	建築事業	開発事業等	計	調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
売上高						
官公庁	11,738	2,996	3	14,738	—	14,738
民間	5,537	10,942	793	17,273	—	17,273
顧客との契約から 生じる収益	17,275	13,939	797	32,011	—	32,011
その他の収益	—	—	253	253	—	253
外部顧客への売上高	17,275	13,939	1,050	32,264	—	32,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	61	61	△61	—
計	17,275	13,939	1,111	32,325	△61	32,264
セグメント損益	1,278	577	△7	1,848	△809	1,038

(注) 1 セグメント損益の調整額△809百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△800百万円が含まれている。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項なし

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動なし

(重要な負ののれん発生益)

該当事項なし

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりである。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	228百万円	373百万円
のれんの償却額	20	20

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	17,906 (63.5%)	8,143 (47.2%)	△9,762	△54.5%
		国内民間	1,777 (6.3%)	3,748 (21.7%)	1,970	110.8%
		海外	556 (2.0%)	163 (1.0%)	△392	△70.6%
		計	20,241 (71.8%)	12,055 (69.9%)	△8,185	△40.4%
	建築	国内官公庁	274 (1.0%)	129 (0.7%)	△145	△52.9%
		国内民間	4,980 (17.7%)	4,598 (26.7%)	△382	△7.7%
		海外	2,430 (8.6%)	160 (0.9%)	△2,270	△93.4%
		計	7,685 (27.3%)	4,888 (28.3%)	△2,797	△36.4%
	合計	国内官公庁	18,180 (64.5%)	8,272 (47.9%)	△9,908	△54.5%
		国内民間	6,758 (24.0%)	8,346 (48.4%)	1,588	23.5%
		海外	2,987 (10.6%)	324 (1.9%)	△2,663	△89.1%
		計	27,926 (99.1%)	16,943 (98.2%)	△10,983	△39.3%
開発事業等		261 (0.9%)	305 (1.8%)	44	17.0%	
合計		28,188 (100.0%)	17,249 (100.0%)	△10,938	△38.8%	

(注) ()内の%表示は、構成比率を示しております。

(2) 個別受注予想

(単位：百万円)

区 分		2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	比較増減	増減率
建設事業	土木	54,727	58,000	3,272	6.0%
	建築	55,405	50,000	△5,405	△9.8%
	計	110,132	108,000	△2,132	△1.9%
開発事業等		1,223	1,000	△223	△18.2%
合計		111,355	109,000	△2,355	△2.1%

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報]

当第1四半期累計期間の個別受注実績につきましては、土木事業は、前年同四半期累計期間比で40.4%減の120億円となりました。建築事業は、前年同四半期累計期間比で36.4%減の48億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、第1四半期累計期間の実績に今後の案件状況を慎重に検討した結果、期首の予想を据え置くことといたしました。